

見 居サ
イナ

オホキナリ
クラシムカ

観 上官
オホ

観 楼
ツキ

古辞書の精髓を
机上に！

あらゆる分野の

日本文化研究に必須

三万二千語の大辞典

高精細原寸カラー版

国宝

類聚名義抄

観智院本
かんちいんぼん

仏・法・僧

新天理図書館善本叢書 第9・10・11巻

●A4判／平均四七〇頁／全三巻セット定価 本体一三五、〇〇〇円十税

ノム ナツラ

覲 三
上秋 ヒツカニ
ツアヒラカ イハシ

親 若

相視 ミアハセ

覲 刃鬚メ
ミルモトム

覲 今
覲

原本同様の

可読性を実現

朱墨識別は一目瞭然

検索性も格段に向上

既存の複製をはるかに

凌駕する決定版！

親

覲 上陸 三
丁三 木後

式鬚メ ウカラ

一縷 ツアヒラケシ

視

覲

覲

覲

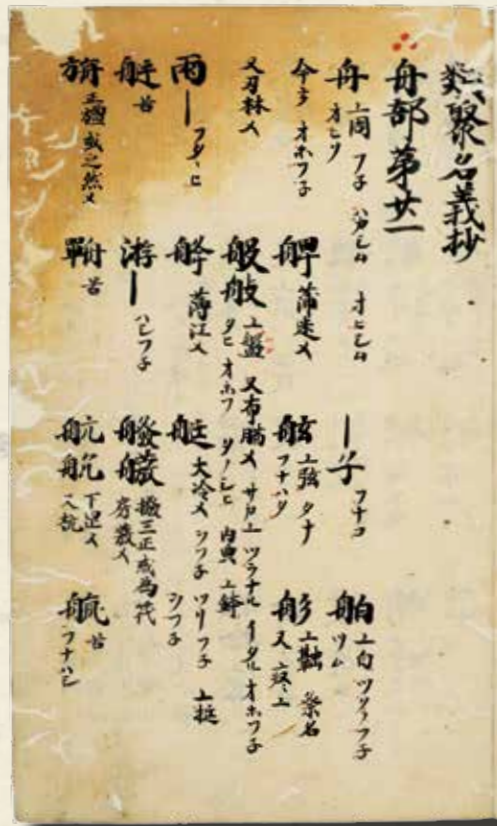
Ruiju Myōgishō, The Kanchi-in bon is a representative Japanese ancient dictionary, which contains 32,000 words. It is a complete manuscript copy in the 14th century and is designated a National Treasure.

原本修理を終え
いよいよ刊行！

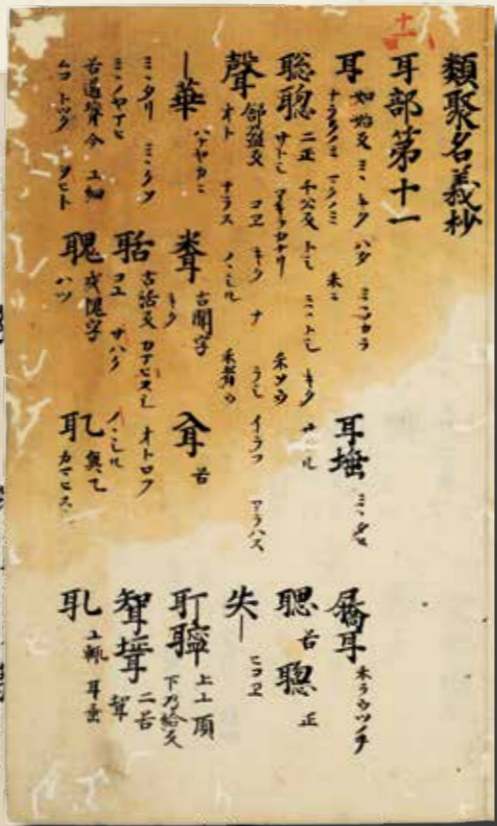
八木書店

ミルミユ 丁三 三メス イニ エラム 木
セラニ アラハスサトニ 戸練メ アラハル 木ケム
オモフ タカシ フコト
教サム ウツ、又吳上校ニル 覲 ナラヒミル
ノム サトニ オヨフ ヨソフ アフク 木タニ
ウカフ オホウス 又上貫 三メス ミモノ
ツチ 覲
親 七鄰メ 三カシ 木タリ ムツシ ムカフハ オヤ
親 七鄰メ 三カシ 木タリ ムツシ ムカフハ オヤ
覲 上正下若
覲 三
覲 上角 サトニ
アラハル タニ

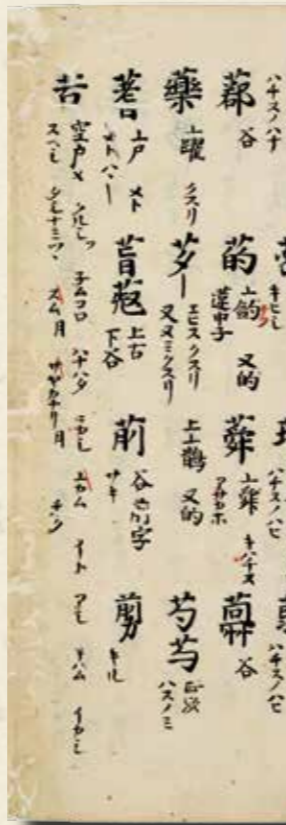
交通



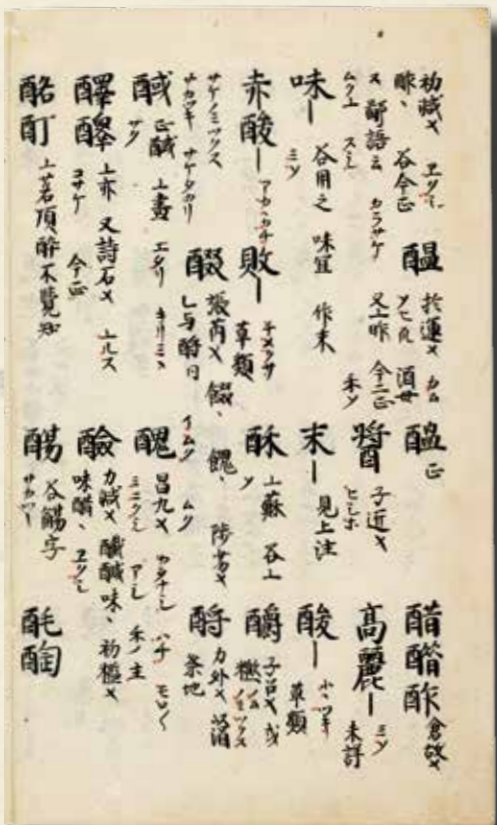
身体



医学



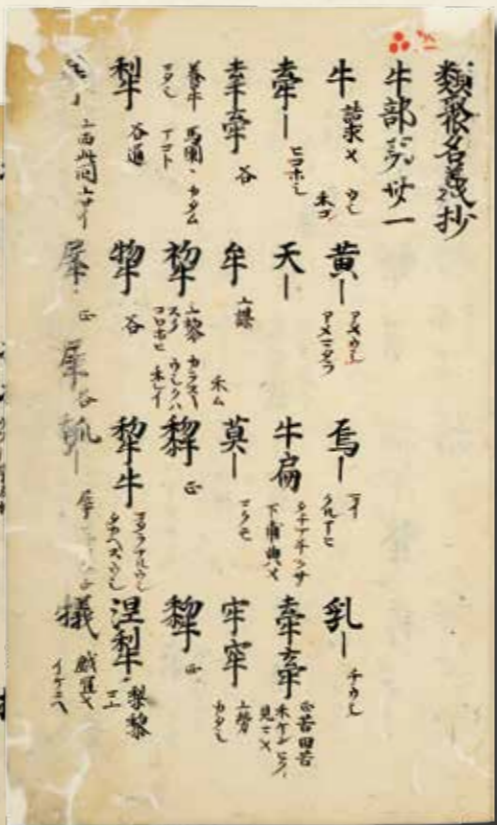
食物



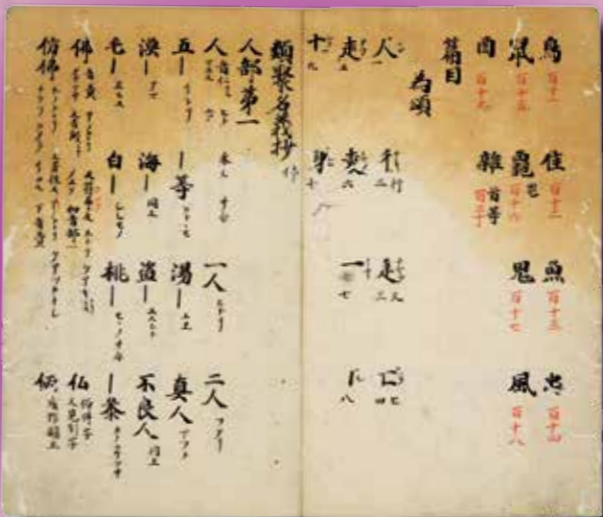
植物



動物



他、被服・建築 etc...



現存唯一の完本！
語彙の豊かさでは古辞書中最大

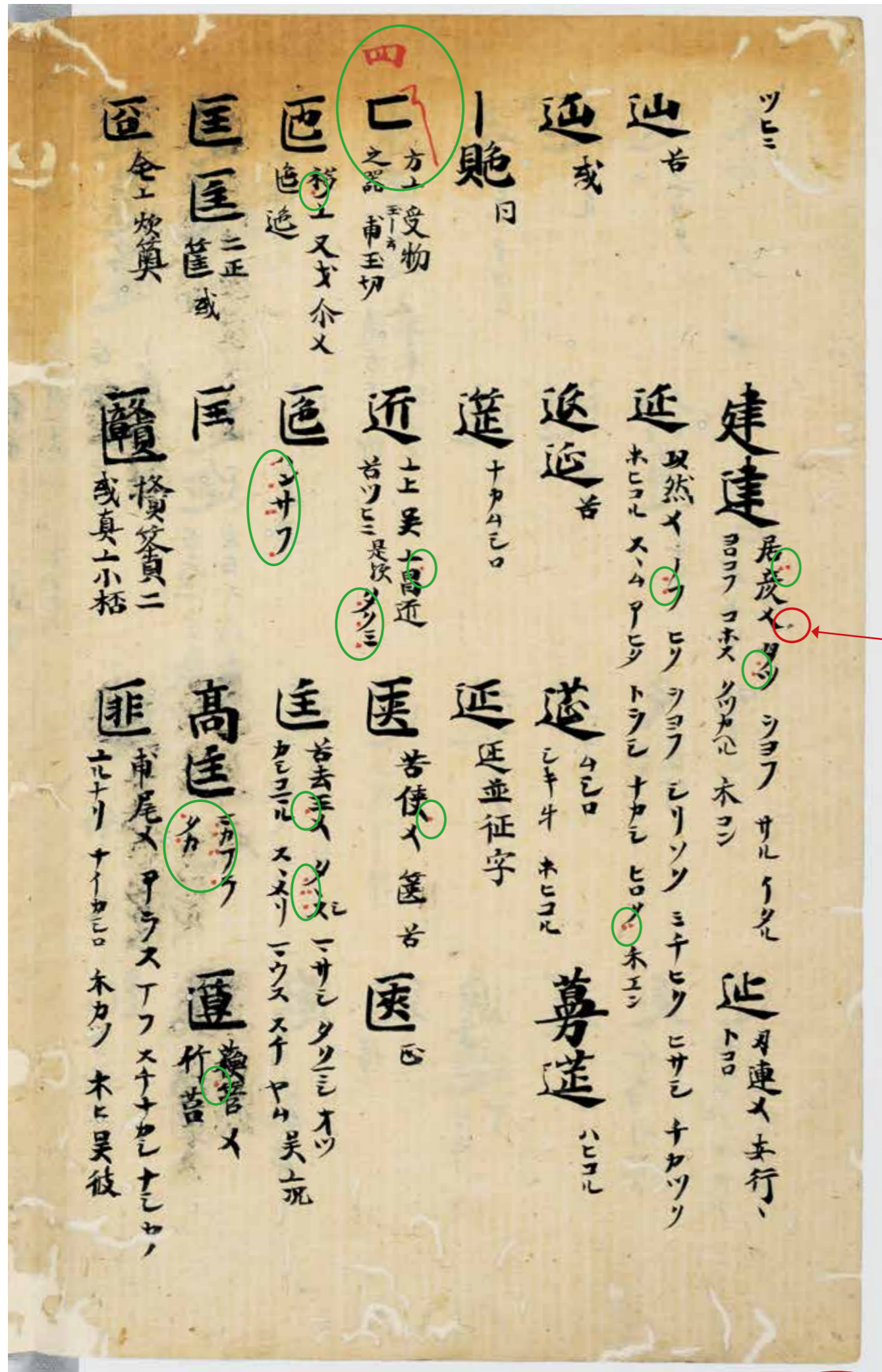
十年におよぶ
原本修理を経て新撮影で刊行！

〔解題〕大槻信（京都大学大学院教授）
鎌倉末期（十四世紀）写 十一帖

平安時代末期に編集された、漢字・漢語を篇目により類聚した音訓漢和辞典で、編者は未詳。標出漢字は約三万二千語、和訓は約三万四千語、朱筆で付された声点（アクセント記号）も約一万語におよぶ大辞典で、その膨大な量の和訓は平安時代における訓読語彙の実態を知る最大の資料である。現存諸本には原撰本・改編本の二種があり、原撰本は院政期頃、法相宗関係の僧侶が撰したとされる。

所収本は改編本に属し、鎌倉時代末期の書写と考えられ、撰者は真言宗の学僧といわれる。現存する唯一の完本である。東寺観智院旧蔵、江戸時代末期に伴信友の紹介により初めて世に知られた。

本書の篇目に「朱音者正音也。墨声者和音也。片仮名有朱點者皆有證據亦有師説。無點者雑々書中随見得注付之」とあり、朱墨訓点各々の使い分けを明示している。朱・墨の別が辞書機能の一部をなう本書において、カラー版はもつとも望まれた複製である。



○ 朱筆箇所

● 各頁の柱には篇目番号と部首も表示
類聚名義抄 観智院本 仏上 (34ウ)

○ 3 尾々・4 亡ヒ

● 頁数は旧版と一致、これまでの研究蓄積を生かすことが可能

○ 八四

(仏上 62)

原寸大高精細カラー版

単色版では識別しにくい朱筆も一目瞭然！
さまざまな原本情報を読み取れる！

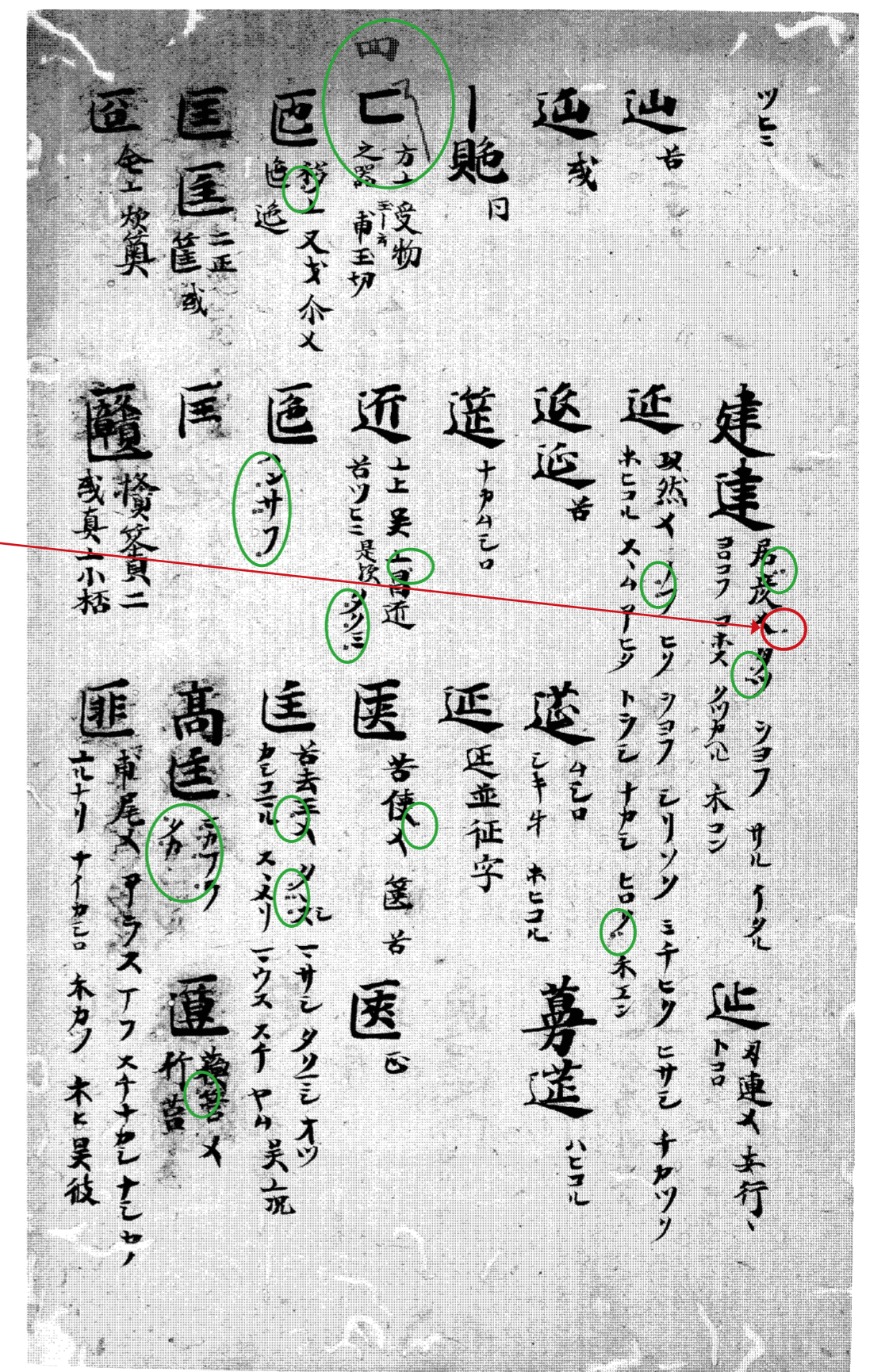
検索性向上

脚注として、正宗敦夫編『類聚名義抄』（風間書房刊）の本文番号に記載、同書索引から直ぐにカラー版本文を参照可能。

【旧版】善本叢書（モノクロ網目版）との版面比較

- オールカラーの高精細画像により、旧版（単色）と比べ、豊富な原本情報を鮮明に再現。
- 墨朱濃淡、微細な訓点、料紙の紙継・補修痕、擦消し・書き込み修正など本文校訂の様相等々、原本同様の可読性を実現。

【旧版】善本叢書（1976年刊）

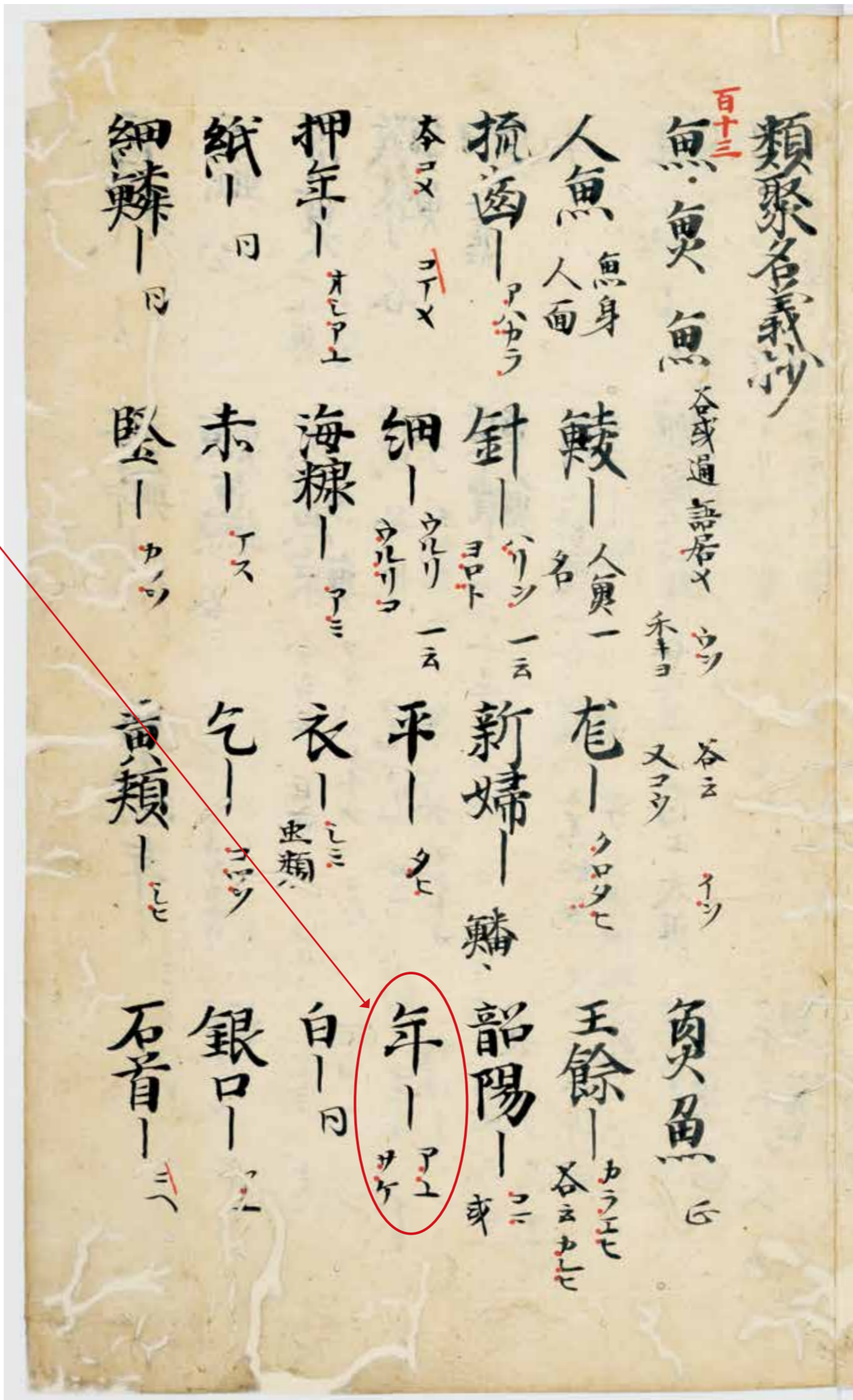


● 朱点ではなく、料紙の汚れであることが瞬時にわかる

○ 朱筆箇所

類聚名義抄 佛上(三十四ウ)

八四



類聚名義抄 観智院本 僧下（2オ） 113 魚

「一」は見出し字「魚」を示す。「年魚」には「アユ」と「サケ」の二種の訓がある。

（僧下1）

高精細カラー版の威力

—新「善本叢書」第二期刊行によせて—

京都大学名誉教授 木田章義

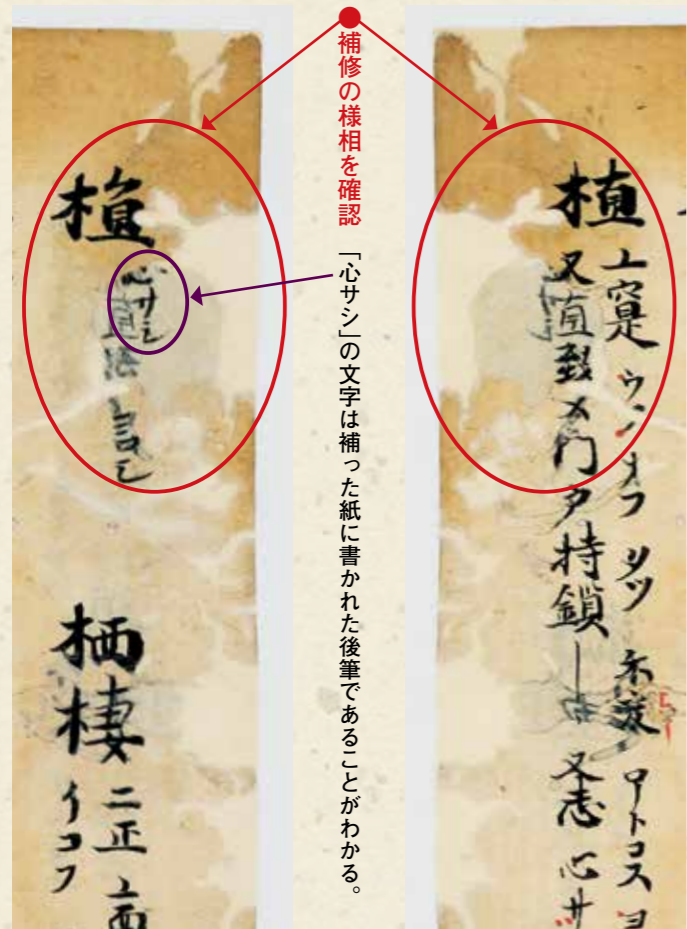
本叢書第一期の『古語拾遺』の訓点解説を担当させていただいたが、調査はカラー版のゲラ刷りを用いた。カラー版でほとんど疑問がなく、不明瞭な所も、実物でも不明瞭だろうと推察でき、紙の質までも感じ取れるのである。何度も頁を繰り、書き込み、頁を曲げて墨色を比較したり、原本ではできない細かな分析ができた。実を言えば、実物は解説原稿完成後に拝見したのである。初めて見る感じがなく、予想どおりの紙で、予想どおりの墨の濃淡で、原稿を修正したり、加筆する必要は全く無かった。

本叢書第二期は「古辞書」である。完本の観智院本『類聚名義抄』は、日本語の研究にとって掛けがえのない資料で、朱点によって、十一世紀から十二世紀頃の日本語のアクセント体系が復元できる。大量の和訓は、当時の語彙体系を語り、平安時代、あるいは奈良時代の作品の注釈に必須の資料となっていることもよく知られている。

旧の天理善本叢書も、当時の最高の技術で複製されていて、朱墨はかなり分別できたが、何度目をこらしても、判断できない所が多くあった。その分析はきわめて鬱陶しい作業であった。しかし、このパンフレットの見本写真を見れば分かるように、高精細のカラー版では、朱墨が重なっても、墨の上に朱が乗っているのが見える。押界も見える。紙の汚れ、糞の目も見えて、紙を縦に使っていることまで分かる。それぞれの古辞書はすでに価値の高いことは周知のこととであり、その古辞書の最古の写本をカラー版で座右に備えることができるのである。これまでの白黒写真による分析は、本叢書によってかなりの修正・再考を必要とすることになるだろう。

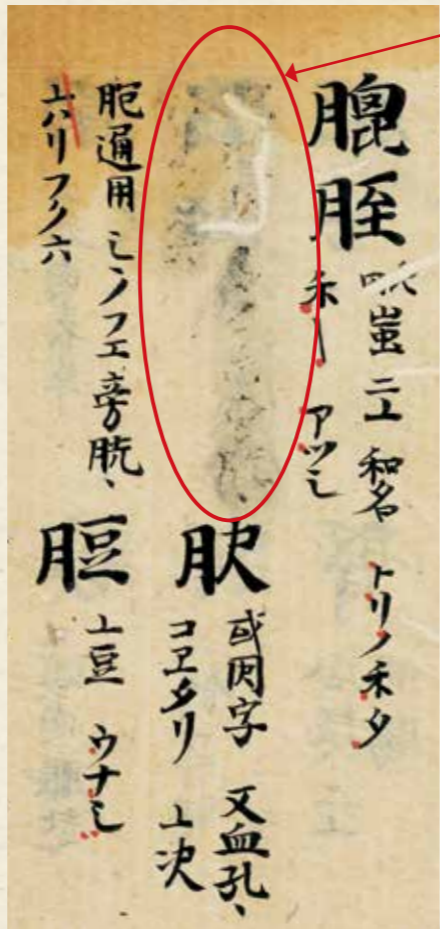
私も声点付き語彙カードを廃棄する予定である。無念の思いを抱くが、それが時代の進化なのであろう。今度のカードは決定稿になるだろうという安心感もある。

高精細原寸カラー版だから読み取れる原本情報！



補修の様相を確認 「心サシ」の文字は補った紙に書かれた後筆であることがわかる。

(44ウ) 仏下本 (44オ)



擦消し箇所も鮮明 直後の行の文字を誤って写したために消していることがわかる。

仏中 (66オ)



原本を机上に置くがごとくに精査可能！

- 最新デジタル技術を駆使した撮影・製版・印刷によって
原本同様の可読性を実現
- 原寸大の高精細カラー版だから
読みとれる新発見

第4～6回配本 類聚名義抄 全3巻 2018年4・8・10月に刊行！

第二期 古辞書 全六巻 ご案内

ISBN978-4-8406-9592-3 (セット)

- 造本 A4判／上製本／クロス装／貼函入／平均約三五〇頁
- 定価 第二期全六巻セット定価(本体二二七、〇〇〇円十税)
- 各巻分売可 第二期平均定価(本体三七、八三三円十税)

第1回配本〔平成28年(2016)4月〕既刊

第8巻 三宝類字集 高山寺本

〔重要文化財〕さんぼうるいじしゅう

第2回配本〔平成29年(2017)2月〕既刊

第7巻 和名類聚抄 高山寺本

〔重要文化財〕わみやうるいじしゅう

第3回配本〔平成29年(2017)10月〕既刊

第12巻 世俗諺文作文大躰

〔重要文化財〕せぞくげんぶん

第4回配本〔平成30年(2018)4月〕

第9巻 類聚名義抄 観智院本一仏

〔国宝〕るいじゅみやうぎししゅう

第5回配本〔平成30年(2018)8月〕

第10巻 類聚名義抄 観智院本二法

〔国宝〕

第6回配本〔平成30年(2018)10月〕

第11巻 類聚名義抄 観智院本三僧

〔国宝〕

〔9561-9〕 A4判／約四六〇頁／本体四五、〇〇〇円



八木書店 YAGI BOOK STORE LTD.

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8 ●E-mail pub@books-yagi.co.jp ●TEL 03-3291-2961 [営業] 03-3291-2969 [編集] ●FAX 03-3291-6300 ●Web https://catalogue.books-yagi.co.jp/ (2018.3.tp.22,000)